

令和4年度ちばコラボ大賞 第1次審査通過事例

市の花バラをシンボルとした街づくり

～バラの植栽活動とバラ祭りを通して～

活動の概要

八千代緑が丘駅周辺に拠点を持つ人同士が八千代市の花である「バラ」を通じて交流の場を作り、関係を深めるとともに、明るいまちづくりを目指して活動しています。

八千代緑が丘駅前広場をはじめとし、市内の各拠点にバラを植栽する活動やバラをテーマとしたイベントを実施しています。



実施団体

八千代花と緑の応援団、緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ実行委員会、京成バラ園芸株式会社、イオンモール八千代緑が丘店、東葉高速鉄道株式会社、大東建託株式会社、エドワーズ株式会社、緑が丘自治連合会、緑が丘長寿会、公益財団法人八千代市地域振興財団、八千代商工会議所、学校法人川原学園東京動物専門学校、八千代市、八千代市教育委員会

クルマdeピアノ

～いつでもどこでも自由に移動が出来るストリートピアノ～

活動の概要

地域に住む子たちの夢の実現するため、また、八街市の認知度向上や事業を通じ地域の繋がりづくりを目指しています。

子どもたちがトラックの荷台にピアノを設置することを考案し、それを大人たちが協力してバリアフリーで移動可能なストリートピアノとして実現しました。このストリートピアノを使って商業施設や福祉施設などでコンサートを行い、笑顔の和が広がる活動をしています。



実施団体

一般社団法人ごちゃまぜ、八街市立八街中学校、4649 飯金、GARAGE WIN、SUZUKI工芸、やちまた音楽部、NPO法人やちほこり、有限会社スギハラ、社会福祉法人光明会、株式会社プロジェクト・ワントゥワン、社会福祉法人八街市社会福祉協議会、八街市

GLID for フリースクール

～フリースクールの子どもたちを対象とした「学び」のオンライン活動記録システムの開発・運営～

活動の概要

不登校児童の受け皿となるフリースクールと学校、保護者の3者間連携の支援を目的として、フリースクールに通う子どもたちの出欠状況の管理や活動内容を共有することができる無料のオンライン活動記録システムの開発・運営をしています。



実施団体

一般社団法人学習圏開発機構、NPO法人COCO.NET、Open Reach Tech株式会社、プレイパーク型フリースクール「森でどんじゃらほい」、ちばまるまる部株式会社

その他詳細は、千葉県ホームページ「ちばコラボ大賞」をご覧ください。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>



第12回

ちばコラボ大賞

表彰事例の紹介

NPOをはじめとした
多様な主体が連携して、
地域社会の課題解決に
貢献している、
優れた取組をご紹介



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん



ちばコラボ大賞とは

県内には、福祉や環境、子育て、まちづくりなどのさまざまな分野で、市民活動団体、地縁団体、企業や学校、行政機関等が連携して地域の課題解決に取り組むことで、成果を上げている事例がたくさんあります。

県では、そのような連携事例の中から、他のモデルとなるような優れた事例を「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」として表彰しています。



表彰式

令和4年12月23日に千葉県文化会館小ホールで、令和4年度ちばコラボ大賞表彰式を開催しました。

表彰式では、熊谷知事から各表彰事例の代表者に賞状が贈られたほか、記念撮影が行われました。

熊谷知事からは、「いずれも非常に素晴らしい取組ばかりであり、若者の皆さん方に貴重な経験を積んでもらうため、多くの主体が連携してくださっていることに心から感謝を申し上げたい。」とのメッセージが贈られました。



令和4年度ちばコラボ大賞 表彰事例

表彰事例

01

産×学×官 SDGs共同プロジェクト

～地域の高校生のアイデアで地域創生を目指す～

活動の概要

産×学×官SDGs共同プロジェクトは、地域の企業・団体にサポートをしてもらいながら、学生が主体となってSDGsの目標達成に向けた活動を行うことで、産学官が連携した地域活性、地方創生を目指しています。

令和3年度は、高校生が農業等の地域課題を学び、地元特産品の佐倉茶や規格外の廃棄野菜を活用したスイーツを開発・販売するとともに、得られた収益を子ども食堂や動物保護団体など、学生が選定した団体に寄附しました。

評価ポイント

スイーツの開発や寄附先の選定など学生が自ら考えることを大切に、産学官で若者をサポートして創意工夫あふれる取組を行っていることや、このスキームによるプロジェクトが他地域にも波及するなど、取組に広がりが見られることなどが評価されました。



実施団体

一般社団法人MIRAI-KOMINKA for School、株式会社オカムラホーム、千葉県立佐倉高等学校、千葉県立佐倉東高等学校、学校法人新渡戸文化学園新渡戸文化高等学校、株式会社パシフィックプロジェクト、株式会社ジー・ピー・アイ、株式会社テスク、株式会社オカムラ イズ、株式会社千葉ジェッツふなばし、イオンタウン株式会社、一般社団法人ブランディングデザイン協会、佐倉市

表彰事例

02

手賀沼スクールヤード

～手賀沼を校外の学び場に～

活動の概要

手賀沼スクールヤードは、手賀沼で活動する市民活動団体、農家、漁協、企業が連携して開発した小中学生向けの4つのプログラム(農作業体験、水辺・水上アクティビティ、環境学習、歴史・文化体験)を提供することで、校外の学びの場の創出に取り組んでいます。

子ども達が身近な環境に目を向け、再び手賀沼を訪れて様々な活動に参加してもらうきっかけづくりとなることを目指して活動しています。

評価ポイント

多様な主体が連携して、子ども達が農業体験や環境問題などについて学ぶ機会を提供し、手賀沼の環境保護を担う人材の育成につなげていることや、関係人口の増加など地域の活性化に成果をあげていることなどが評価されました。



実施団体

手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会、合同会社EDGE HAUS、鹿倉農園、てがぬまパドルクラブ、手賀沼まんだら、我孫子野鳥を守る会、特定非営利活動法人住み良いまちづくり研究所、手賀沼漁業協同組合、柏観光プロダクション、特定非営利活動法人urban design partners balloon、柏市